福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社グローカルプロジェクト
代表者名	河﨑　靖伸
所在地	福岡市中央区大名二丁目 10 番 3-1007 号
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	サービス業
電話番号	092-738-6565
ホームページ	https://en.glocal-project.com/

Well-being 向上に向けた取組み	従業員のモチベーション向上につながるよう社会貢献に対する評価制度やテレワークの導入を積極的に行っている。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：株式会社グローカルプロジェクト

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・女性管理職の登用を行っている。 ・外国人従業員の積極的な採用を行い専門性の高い職務としての活躍を促進している。					○			○		○							
人権・労働	**【多様な働き方の促進】** ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワークの導入や時差出勤を推進するなどの勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援している。					○			○		○						
人権・労働	**【人権の尊重】** ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・人権問題やハラスメントの防止について研修を推進している。					○			○		○						○	
人権・労働	**【従業員の心と体の健康への配慮】** ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するため残業しない雰囲気づくりなどの取組みを行っている。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。 ・家庭と仕事の両立支援を行っている。			○		○			○								
人権・労働	**【人材育成】** ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・研修の受講奨励を行っている。 ・将来の人材育成を目的とした資格の取得等を支援している。 ・インターシップ等の受入を積極的に行っている。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・施設のルールに従い、ごみの分別を徹底している。 ・コピー用紙の削減や再利用を推進している。			○			○					○	○		○			
環境	**【温室効果ガスの排出削減】** ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・服装自由の制度による冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・使用しない照明等の消灯やLED照明を導入している。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・海岸の清掃など、生物多様性の保全に関するイベント等への参加を実施している。 ・有機やオーガニック等地球環境に配慮した商品・サービスの取り扱いや、地産地消、地産来消を推進している。						○						○	○	○	○		
環境	**【水資源の有効活用】** ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。 ・雨水貯留タンクの設置等により、雨水利用を行っている						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・提供するサービスの質を確保するため社内での検討会議や顧客アンケートの実施等を行いPDCAによる改善対策を行っている。			○									○					
製品・サービス	**【社会課題解決】** ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社が目指すべき目標と事業プロジェクトが社会課題の解決に繋がっているかを常に意識し事業を推進している。 ・いつでも、誰でも、どこからでもサービスも受けることができる商品開発を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報保護に関する方針やルールを策定している。 ・社内で情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【法令遵守】** ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守、コンプライアンスの重要性を社内共有している。 ・法令遵守、コンプライアンスが確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【内部管理体制】** ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営者が経営に対する理念を持っている。 ・経営目標を経営者と従業員が常に共有できるようコミュニケーションの場を設けている。								○	○								○
公正な事業慣行・組織体制	**【事業継続、事業承継】** ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・重要な業務とリスクの洗い出しを行い緊急時の体制・指示系統を整備している。									○		○		○			○	